

大月市の空き家実態アンケート

調査のご協力のお願について

日頃から、大月市政の発展にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大月市においても人口減少、少子高齢化、ライフスタイルの変化等に伴って、空き家が増加傾向にあり、空き家の有効活用が課題となっています。

そこで、市では、平成26年12月に市内の空き家の実態を把握することを目的とした「空き家実態調査」を実施しました。

今回のアンケート調査は「空き家実態調査」による外観調査によって、空き家と思われる建物の所有者様などに回答をお願いし、「大月市空き家バンク制度」（別紙参照）をお知らせするとともに、空き家の有効活用を進め、定住促進による地域活性化につなげるための基礎資料として活用していきたいと考えています。

なお、「空家対策特別措置法」の施行に伴い、アンケート調査の対象者等を抽出いたしました但個人情報については、大月市個人情報保護条例に基づき適切に管理し、目的外に使用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年9月

大 月 市



1. 昨年12月に実施した「空き家実態調査」は、住宅の敷地外からの外観目視により、判定しているため該当建物が空き家ではないにもかかわらず抽出されている場合があります。
その場合においても大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力して頂き、返信用封筒にてご返信をお願い致します。
2. ご本人様が何らかの理由で記入できない時は、ご本人様に代わりご家族の方がご回答してください。
3. ご記入いただきました調査票は、9月30日（水）までに、同封の返信用封筒に3つ折りにして入れ、郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）
4. この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒401-8601 大月市大月2-6-20

大月市役所 総務部 企画財政課 地域活性化担当

電話 0554-23-5011（直通）

市民生活部 市民課 生活環境担当

電話 0554-23-8023（直通）